



2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月14日

東

上場会社名 ククレブ・アドバイザーズ株式会社 上場取引所
コード番号 276A URL <https://ccreb.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮寺 之裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 玉川 和信 (TEL) 03(6272)8642
コーポレート本部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第1四半期の連結業績 (2025年9月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年8月期第1四半期	百万円 730	% 7.1	百万円 243	% △20.8	百万円 202	% △30.4	百万円 140	% △29.8
2025年8月期第1四半期	681	—	307	—	291	—	200	—

(注) 包括利益 2026年8月期第1四半期 140百万円(△29.8%) 2025年8月期第1四半期 200百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年8月期第1四半期	円 銭 32.30	円 銭 30.32
2025年8月期第1四半期	58.06	55.27

(注) 当社は、2024年11月28日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年8月期第1四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年8月期第1四半期	百万円 6,308	百万円 4,591	% 72.8
2025年8月期	3,791	2,095	55.2

(参考) 自己資本 2026年8月期第1四半期 4,589百万円 2025年8月期 2,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年8月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 22.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想 (2025年9月1日～2026年8月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 4,700	% 83.9	百万円 1,100	% 79.4	百万円 1,044	% 74.4	百万円 700	% 57.1

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たり当期純利益は、2025年11月21日を払込期日とした一般募集による新株式(561,000株)及び第三者割当による新株式(154,900株)による影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期 1Q	5,094,360株	2025年8月期	4,316,483株
② 期末自己株式数	2026年8月期 1Q	40,637株	2025年8月期	40,637株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期 1Q	4,355,197株	2025年8月期 1Q	3,451,132株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2026年1月14日に決算説明資料をTDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「全ての企業不動産へのソリューションを通じて、日本の経済・産業に貢献する。」を企業理念に掲げ、企業の経営課題に紐づくCREに関する多種多様なニーズに対し、独自の不動産テックシステムを活用しながら、様々なソリューションを提供するCREソリューション事業を展開しております。

当社グループの事業ドメインであるCRE (Corporate Real Estate=企業不動産) 市場は、民間企業が保有する不動産総額は約524兆円（注1）とされ、膨大なストックが存在するとともに、所有する企業においては経営状況や財務状況等の様々な要因から所有不動産に関する多様なニーズを有しております。

足元では、2023年3月に株式会社東京証券取引所より「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応等に関するお願いについて」が公表されて以降、上場企業の資本効率に対する意識が高まっております。実際に、各社の中期経営計画において「資本・資産効率改善」に関するワードを言及している企業数（注2）も東証要請前の約40%から直近では約85%と急激に拡大している状況です。更に、国内企業の株主総会におけるアクティビスト提案議案も近年増えており、企業の保有不動産に着目した事例も目立ってきております。のことからも、企業経営におけるCRE戦略の重要性が年々高まっている状況であると考えております。

このような事業環境のもと、当社は企業が保有する不動産の中でも、工場、研究開発施設や物流施設などの産業用不動産に着目し、情報が少なく、大手不動産会社が効率性の観点から扱いにくいとされる20億円以下のコンパクトサイズの企業不動産に対して、様々なソリューションを提供し、不動産テックシステムを活用することで効率的かつ収益性の高いビジネスを展開しております。

マーケットでの独自のポジショニングを展開する中、企業のCRE戦略へのニーズの高さや上場による認知度向上などの要因も相まって、全国の産業集積地を中心にCRE関連の案件パイプラインが継続的に積み上がっておりまます。また不動産テックシステムについては、ユーザーの利便性向上に向けた施策を継続的に実施しております。

当社は2025年10月14日付で、2026年度から2028年度を対象とした中期経営計画 “A Tech-Driven Platform Strategy” を策定いたしました。本中期経営計画では、CREマーケットにおける「プラットフォーマー」としての地位を確固たるものにする3か年として位置づけており、2028年度には売上高 120億円の達成を目指してまいります。なお、資本効率向上・拠点再編などのCREニーズを背景とした投資機会（パイプライン）は順調に増加しており、当社はこれらの機会を着実に捕捉し、中期経営計画の早期達成を目指していきたいと考えております。

当連結会計期間においては、販売用不動産の売却に伴うバランスシートを活用した不動産投資案件の売上計上、マッチングシステムを活用し不動産仲介やCREアドバイザリー案件の取引の受注、不動産テックシステムのサブスクリプションサービスの新規受注などにより、CREソリューションビジネスの売上は684,051千円（前年同期比5.8%増加）、不動産テックビジネスの売上は46,534千円（前年同期比31.9%の増加）を計上しました。

重要KPIとして設定しているマッチングシステムに関しては、地方銀行などの金融機関を中心に営業活動を進めている中、「情報登録数」は7,262件（前期末比 5.8%増加）となり、当社の潜在案件数は順調に増加しております。

これらの結果、当連結会計期間における当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比 (増減額)	対前年同期比 (増減率)
売上高	681,930	730,585	48,654	7.1%
営業利益	307,110	243,341	△63,769	△20.8%
経常利益	291,270	202,629	△88,641	△30.4%
親会社株主に帰属する四 半期純利益	200,356	140,657	△59,699	△29.8%

(注1) 国土交通省「法人土地・建物基本調査（2018年）」により当社集計。

(注2) 東証要請前：2022年4月1日～2023年3月31日、直近1年：2024年6月1日～2025年5月31日とし、当該期間に中期経営計画を公表している企業において、資本・資産効率改善に関するワードを言及している企業数を当社集計。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,308,307千円となり、前連結会計年度末比で2,516,554千円の増加となりました。これは、一般募集及び第三者割当による新株発行をしたことを主因として、現金及び預金が2,202,109千円増加したことなどにより、流動資産が全体で2,200,802千円増加したことなどによるものであります。

負債は1,717,165千円となり、前連結会計年度末比で20,958千円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が44,157千円減少した一方で、未払金が34,127千円、その他流動負債が12,062千円、その他固定負債が11,920千円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

純資産は4,591,142千円となり、前連結会計年度末比で2,495,596千円の増加となりました。これは、配当金の支払額が94,068千円あった一方で、一般募集及び第三者割当による新株発行等により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,224,658千円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が140,657千円あることによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、足元の業績動向を踏まえて2025年10月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。業績予想を見直す事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	1,639,195	3,841,304
売掛金及び契約資産	41,981	28,795
販売用不動産	1,475,328	1,477,984
前払費用	46,701	43,562
その他	14,201	26,563
流动資産合計	3,217,408	5,418,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,393	85,615
土地	232,301	534,793
その他（純額）	4,210	3,315
有形固定資産合計	320,906	623,725
無形固定資産		
その他	30,786	27,940
無形固定資産合計	30,786	27,940
投資その他の資産		
敷金	81,509	86,209
従業員に対する長期貸付金	69,646	82,494
保険積立金	37,023	38,272
繰延税金資産	24,887	21,683
その他	9,585	9,770
投資その他の資産合計	222,652	238,431
固定資産合計	574,344	890,096
資産合計	3,791,752	6,308,307

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,056	9,107
短期借入金	1,450,000	1,450,000
未払金	42,426	76,553
未払法人税等	111,859	67,701
契約負債	18,530	22,364
賞与引当金	9,700	6,821
その他	14,697	26,760
流動負債合計	1,650,270	1,659,308
固定負債		
その他	45,936	57,856
固定負債合計	45,936	57,856
負債合計	1,696,207	1,717,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	567,710	1,792,369
資本剰余金	569,310	1,793,969
利益剰余金	979,300	1,025,889
自己株式	△22,350	△22,350
株主資本合計	2,093,970	4,589,877
新株予約権	1,575	1,265
純資産合計	2,095,545	4,591,142
負債純資産合計	3,791,752	6,308,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	681,930	730,585
売上原価	255,855	331,295
売上総利益	426,075	399,289
販売費及び一般管理費	118,964	155,948
営業利益	307,110	243,341
営業外収益		
受取利息	9	367
保険解約返戻金	488	264
その他	17	64
営業外収益合計	514	696
営業外費用		
支払利息	131	6,972
支払手数料	—	1,520
上場関連費用	16,223	—
株式交付費	—	32,910
その他	—	4
営業外費用合計	16,354	41,408
経常利益	291,270	202,629
特別利益		
固定資産売却益	—	1,080
特別利益合計	—	1,080
税金等調整前四半期純利益	291,270	203,710
法人税、住民税及び事業税	87,797	59,849
法人税等調整額	3,116	3,203
法人税等合計	90,913	63,052
四半期純利益	200,356	140,657
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,356	140,657

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	200,356	140,657
四半期包括利益	200,356	140,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,356	140,657
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年10月30日開催の取締役会の決議に基づき、2025年11月21日付で一般募集による新株式561,000株の発行及び第三者割当による新株式154,900株の発行の払込み等により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ1,224,658千円増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が1,792,369千円、資本剰余金が1,793,969千円となりました。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、C R Eソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	6,017千円	10,487千円